

千葉港湾事務所

鴫田 亮太

平成28年度入庁

機械



異動経歴

H28年採用 県土整備部施設改修課

R3年 千葉港湾事務所

Q1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

千葉港湾事務所では、津波・高潮から地域を守るために設置された排水機場・水門、また、コンテナ船の荷役に用いるガントリークレーン等の港湾施設の維持管理をしています。施設の運営に支障が出ないように点検委託や修繕工事を発注しています。老朽化した施設が多く、限られた予算の中でやり繰りするのは大変ですが、どれも重要な施設でありやりがいのある仕事です。

Q2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

別の自治体への就職も考えましたが、生まれ育った千葉県の発展に貢献したいと思い千葉県を選びました。また、千葉県では3～5年程度ごとにジョブローテーションがあります。私自身、同じ内容の仕事を長く続けることに抵抗があったため、その制度が決め手となりました。仕事内容や勤務地が変わると気持ちがリフレッシュでき、また、様々な分野の知識が得られるので、千葉県を選んで良かったと思っています。

Q3 職場の雰囲気について教えてください。

千葉港湾事務所は一般行政、土木、電気、機械の職員で構成されています。それぞれの職種の専門分野を活かし、互いに協力しながら業務を進めています。事務所は海に面したところに立地しており、天気の良い日は景色が良く和やかな雰囲気で、とても仕事のしやすい環境となっています。

Q4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

積極的にコミュニケーションを取ることを心掛けています。組織に所属している以上、自分ひとりの力だけでは仕事はできないと思っています。同じ職場の仲間や委託業者、施設利用者などの様々な人達と協力して仕事を進めていきますので、普段からコミュニケーションを取り、話しやすい環境を作っておくことが大事だと考えています。

Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

工事を発注する際に必要な設計図書の作成に苦勞しています。千葉県で機械職が活躍するフィールドは多数ありますが、その大半で工事に携わることになります。設計委託・工事の設計図書を作成し、それらの監督をする立場であることから、施設整備の一連のプロセスに関わります。自分が作成した設計図書に従って工事が進むため、間違いがあると後に問題になる恐れがあり、法令や基準等に則っているか確認する作業は非常に苦勞します。

Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

公共性の高い様々な機械設備に携わることができます。私自身、現在はポンプ、クレーン、船等を扱っていますが、前所属では空調、トイレ等の建築設備の業務をしていました。

Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

首都圏にありながら、海や山など豊かな自然に恵まれているところが魅力です。また、工業や農業の分野でも全国的に高いレベルにあり、非常にポテンシャルの高い地域です。

Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

休日は健康のために家の近所を散歩するようにしています。普段から車で走っている道に、気づかなかったお店などの新たな発見があり、楽しみのひとつとなっています。

Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

今後は他分野についても知識を深められるように色々な部署で経験を積みたいと思っています。様々な経験を積み、柔軟な発想を持って仕事ができるようになりたいです。

Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

機械職の業務内容は多岐にわたりますが、どれも県民の生活を支えるやりがいのある仕事です。機械の知識を活かして、千葉県に貢献してみませんか。



Schedule~わたしの一日~

8:00~8:30	12:00~13:00
出勤・メールチェック	昼休み
8:30~10:30	13:00~15:00
修繕工事の現場立会い、検査	不具合のある施設の現地調査
10:30~12:00	15:00~16:45
修繕内容、施工方法等について関係者と打合せ	修繕工事発注書類の作成
	16:45
	退庁